クラスサポータについて

https://utelecon.github.io/supporters/class

情報基盤センター田浦健次朗

クラスサポーター

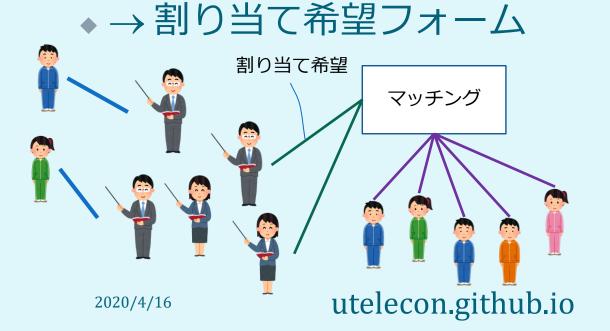
- ◆ たとえて言うならばLightweight TA
- ◆ (少なくとも予算的には) 希望する全授業に 全学予算つけられる
- ◆ 想定する仕事の例
 - ◆ 授業時間外に, 先生と事前練習や試行錯誤
 - ◆「この書画カメラの映りどう?」
 - ◆ 授業中の基本的なトラブルに反応・介入
 - ◆「先生、声が聞こえてません」
 - ◆ 関連情報のゆるやかな収集と共有
 - ◆ 「Zoomが危ないって件、こんな情報が出てました」

想定外の仕事

- ◆ × 先生がWeb会議ツールを全く覚えなくても 済むようすべてお膳立て
 - ◆ × 俺が黒板前で喋るからあとはよろしく
- ◆×授業時間中の大量のトラブルシュート
 - ◆ つなげない学生10人を解決するなど
 - ◆ 技術的トラブルシュート専門部隊は別途組織中
- ◆×活動制限を尊重しない仕事(例えば現在登校・外出が必須な仕事)

(教員用) クラスサポータの見つ け方

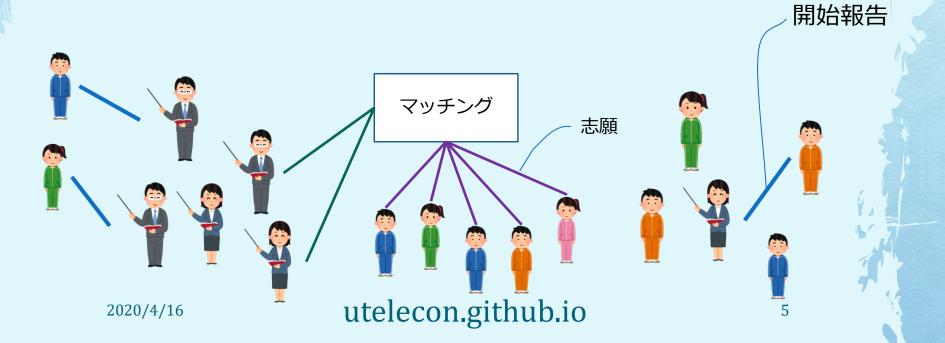
- ◆ 自力で見つける (例:研究室、専攻、授業を受ける学生)
 - ◆条件に合意したらすぐに始めてください
 - ◆ → 開始報告フォーム(先生または学生)
- ◆ 全学マッチングサポート利用





(学生用) クラスサポータになる には

- ◆ 個人的に頼まれた(かつOKなので)やる
 - ◆ → 開始報告フォーム(先生または学生)
- ◆ 全学募集に志願する
 - ◆ → 応募フォーム



制度上の輪郭

- ◆ 謝金 1300円 × 10時間 (研修2時間含む)
- ◆ 支払いはセメスター終了後になる見込み

- ◆ その他細かい注意、各種フォームへのリンクはポータルサイトをご覧ください
 - https://utelecon.github.io/supporters/class